

1. 次の方程式の負の実数解の個数を求めよ。  
Find the number of negative real solutions to the following equation.
2. 次の不等式を証明せよ。  
Prove the following inequality.

れいだい  
例題  $x^3 - 3x^2 - 9x + 1 = 0$  の負の解の個数を求めよ。

$y = x^3 - 3x^2 - 9x + 1$  とおく。

$y' = 3x^2 - 6x - 9 = 3(x + 1)(x - 3)$

$y' = 0$  とすると、 $x = -1, 3$

$x$	...	-1	...	0	...	3	...
$y'$	+	0	-		+	0	+
$y$		6		1		-26	

グラフは  $x$  軸と  $x < -1, 0 < x < 3, 3 < x$  で交わる。

解の個数は 3 で、負の解の個数は 1 である。

もんだい  
問題  $x^3 + 2x^2 + x + 1 = 0$  の負の解の個数を求めよ。

$x$	
$y'$	
$y$	

れいだい  
例題  $x \geq 0$  のとき、 $x^3 + 2x^2 - 3x \geq 0$  を証明せよ。

$x^3 + 2x^2 - 3x$  より、 $x^3 - 3x + 2 \geq 0$  を示す。

$y = x^3 - 3x + 2$  とおく。

$y' = 3x^2 - 3 = 3(x + 1)(x - 1)$

$y' = 0$  とすると、 $x = -1, 1$

$x$	0	...	1	...
$y'$		-	0	+
$y$	2		0	

$x \geq 0$  のとき、グラフは  $x = 1$  のとき最小値 0

したがって、 $y \geq 0$  であるから  $x^3 + 2x^2 - 3x \geq 0$

等号は  $x = 1$  のときである。

もんだい  
問題  $x \geq 0$  のとき、 $2x^3 + 1 \geq 3x^2$  を証明せよ。

$x$	
$y'$	
$y$	

1. 次の方程式の異なる実数解の個数を求めよ。

例題  $x^3 - 3x^2 - 9x = a$  の異なる実数解の個数を求めよ。

$y = x^3 - 3x^2 - 9x$  とおく。  
 $y' = 3x^2 - 6x - 9 = 3(x + 1)(x - 3)$   
 $y' = 0$  とすると、 $x = -1, 3$

$x$	...	- 1	...	3	...
$y'$	+	0	-	0	+
$y$		0		- 32	

グラフは  $x = -1$  で 極大値 0 をとり、  
 $x = 3$  で 極小値 - 32 をとる。  
このグラフと  $y = a$  の 共 有 点 の 個 数 が 方 程 式 の  
異なる実数解の個数と一致する。  
 $- 32 < a < 0$  のとき 3 個の 共 有 点 を も つ。  
 $a = - 32, 0$  のとき 2 個の 共 有 点 を も つ。  
 $a < - 32, a > 0$  のとき 1 個の 共 有 点 を も つ。

問題  $2x^3 - 9x^2 = a$  の異なる実数解の個数を求めよ。

$x$	
$y'$	
$y$	

2. 次の不等式を証明せよ。

例題  $x > 0$  のとき、 $4x^3 > 3x^2 - 1$  を証明せよ。

$4x^3 > 3x^2 - 1, 4x^3 - 3x^2 + 1 > 0$  を示す。  
 $y = 4x^3 - 3x^2 + 1$  とおく。  
 $y' = 12x^2 - 6x = 6x(2x - 1)$   
 $y' = 0$  とすると、 $x = 0, \frac{1}{2}$

$x$	0	...	$\frac{1}{2}$	...
$y'$	0	-		+
$y$	1		$\frac{3}{4}$	

$x > 0$  のとき、グラフは  $x = \frac{1}{2}$  のとき 最小値  $\frac{3}{4}$   
したがって、 $y > 0$  であるから  
 $x > 0$  のとき、 $4x^3 > 3x^2 - 1$

問題  $x > 0$  のとき、 $2x^3 + 3x^2 - 12x + 8 > 0$   
を証明せよ。

$x$	
$y'$	
$y$	

1. 次のグラフが  $x$  軸と異なる 3 点で交わるように定数  $a$  の値の範囲を求めよ

例題 関数  $y = x^3 - 6x + a$  のグラフが  $x$  軸と異なる 3 点で交わるように定数  $a$  の値の範囲を求めよ。

$y = x^3 - 6x$  とおく。  
 $y' = 3x^2 - 6 = 3(x + \sqrt{2})(x - \sqrt{2})$   
 $y' = 0$  とすると、 $x = -\sqrt{2}, \sqrt{2}$

$x$	...	$-\sqrt{2}$	...	$\sqrt{2}$	...
$y'$	+	0	-	0	+
$y$		$4\sqrt{2}$		$-4\sqrt{2}$	

グラフは  $x = -\sqrt{2}$  で極大値  $4\sqrt{2}$  をとり、  
 $x = \sqrt{2}$  で極小値  $-4\sqrt{2}$  をとる。  
このグラフと  $y = -a$  の共有点の個数が関数と  $x$  軸との異なる実数解の個数と一致する。  
 $-4\sqrt{2} < a < 4\sqrt{2}$  のとき、 $x$  軸と 3 点で交わる。

問題 関数  $y = x^3 - 6x^2 + a$  のグラフが  $x$  軸と異なる 3 点で交わるように定数  $a$  の値の範囲を求めよ。

$x$	
$y'$	
$y$	

2. 次の不等式を証明せよ。

例題  $x > 0$  のとき、 $x^3 + 5 > 3x^2$  を証明せよ。

$x^3 + 4 > 3x^2, x^3 - 3x^2 + 5 > 0$  を示す。

$y = x^3 - 3x^2 + 5$  とおく。

$y' = 3x^2 - 6x = 3x(x - 2)$

$y' = 0$  とすると、 $x = 0, 2$

$x$	0	...	2	...
$y'$		-	0	+
$y$	5		1	

$x > 0$  のとき、グラフは  $x = 2$  のとき最小値 1

したがって、 $y > 0$  であるから

$x > 0$  のとき、 $x^3 + 5 > 3x^2$

問題  $3x^4 + 1 > 4x^3$  を証明せよ。

$x$	
$y'$	
$y$	